

第3回先輩形成外科医と語る会開催のご案内 (第59回日本形成外科学会総会・学術集会)

女性医師支援ワーキンググループ
委員長 吉村 陽子

女性医師支援ワーキンググループは、キャリアを重ねていく上でワークライフバランスに悩む方へのサポートを行っていきたいと考えており、第58回日本形成外科学会総会・学術集会から、男女を問わず、若手形成外科医がキャリアの継続のために相談できる会を開催しております。職場の上司部下の関係とはまた違う先輩や同じ悩みを持つ医師達と話すうちに問題解決の糸口があるかもしれません。

記

1. 日 時：2016年4月14日（木）15時00分～16時00分
2. 会 場：福岡国際会議場 学会場内会議室（詳細は決まり次第）
3. 定 員：20名程度（男女不問）
4. プログラム：先輩形成外科医と語る会
第1部 15時00分～15時10分
講演「キャリア形成、キャリア継続の知恵と工夫 若手形成外科医集まれ！」
藤田保健衛生大学形成外科 教授 吉村 陽子
第2部 15時10分～16時00分
小グループに分かれての相談会（1グループにつき1～2名のスタッフがつく予定です）
5. 参加申込期限：**2016年3月18日（金）正午**
参加ご希望の方は、メールにて下記アドレスまでお知らせ下さい。
<prsworklifebalance@gmail.com>
件名を、相談会申込とした上で、本文に住所、氏名、主な相談内容を差し支えない範囲で記載の上、送信下さい。
4月1日までに、参加確定の可否をメールで順次ご連絡いたします。その際、参加確定された方には事前アンケートをメールでお送りしますのでご返信下さい。
いただいた個人情報は会主催、WGによる統計資料目的以外に使用しません。

※今回の参加希望のみならず、今後WGに取り組んでほしい課題、要望などございましたらお寄せ下さい。

形成外科若手医師育成のために メンター制度の導入を行っています。

メンター制度とは

豊富な知識と職業経験を有した先輩医師（メンター）が、後輩医師（メンティ）に対して行う個別支援活動です。キャリア形成上の課題解決を援助して、個人の成長を支えるとともに、職場内での悩みや問題解決をサポートする役割を果たします。

メンターが成功体験を実現するためのお手本をロールモデルとして他に見せ、目標を達成するイメージ、成功した時の楽しさ、やりがいを語ることで、メンティの仕事のやる気を高めサポートします。

実際にするのは相談会

経験豊かなメンターが双方向の対話を通じて、メンティのキャリア形成上の課題解決や悩みの解消を援助して個人の成長をサポートする役割を果たします。具体的には定期的にメンターとメンティとが面談（メンタリング）を重ね、信頼関係をはぐくむ中で、メンターはメンティの抱える仕事上の課題や悩みなどに耳を傾け、相談に乗ります。そして、メンティ自らがその解決に向けて意思決定し、行動できるよう支援します。メンターは仕事の指示・命令を下し、評価を行う利害関係のある直属の上司や先輩ではなく、異なる職場の先輩医師が担当することが一般的です。

お手本になる医師がメンターになる＝ロールモデル

また、多くの医師がいる中で、目指す医師像は皆違います。メンターはロールモデルとなり、将来において目指したいと思う、模範となる存在となり、そのスキルや具体的な行動を学んだり模倣したりする対象となります。「豊富な職務経験を持ち、将来のビジョンを描くために行動の規範・模範となる医師」といえます。スキルだけでなく、仕事とライフイベントの両立や業務への取り組み姿勢など考え方やあり方についてよい刺激を受けることができる存在でもあります。

（平成 24 年度 厚生労働省委託事業

メンター制度導入・ロールモデル普及マニュアルより引用，一部改変）